

WE'RE MD STUDENTS!

プログラム生紹介 — 4名の6期生が誕生しました —

NEW MEMBER_01



理学研究科
化学専攻
生命機能制御物質化学研究分野

矢野 輝
Yano Akira

博士課程前期1年

普段は片手で有機合成化学に取り組んでいます。興味のある方は、いつでも気軽にお尋ね下さい。僕に対して、自分の好きなことを根気強く教えて頂ける方、募集しております。宜しくお願いします！僕のお好みはサッカーとビールです。

[出身] 富山県富山高等学校、東北大学理学部
[研究テーマ] The development of next-generation nucleotide therapeutics.
[私の一押し] 最後に笑うものが最もよく笑う

NEW MEMBER_02



工学研究科
金属フロンティア工学専攻
長坂研究室

劉 帝言
Liu Diyan

博士課程前期1年

Since joined in the TOHOKU-USTB exchange program in 2015, I was keen to study abroad and take part in MD program. And I hope to have the ability to conduct research thoroughly and meticulously with my strong enthusiasm in this program.

[出身] 中国 陝西省、中国 北京科技大学工学部
[研究テーマ] 沸点差を利用したM(acac)_nの分離と金属の回収
[私の一押し] Valar morghulis.

NEW MEMBER_03



理学研究科
化学専攻
細胞機能分子化学研究室

吴 雅雯
Wu Yawen

博士課程前期1年

日本の文化が好きで、独学で日本語を学びました。オタ生活を楽しみつつ、MDプログラムを通して異分野の知識とコミュニケーションスキルを身につけ、学際的研究で活躍できるように、研究生活を満喫したいと思います。

[出身] 中国 南京林業大学
[研究テーマ] 特異的なキナーゼ活性制御技術の開発と創薬などへの応用
[私の一押し] BANANA FISHはいいぞ

NEW MEMBER_04



環境科学研究科
先進社会環境学専攻
松八重研究室

Numfor
Solange Ayuni

博士課程後期1年

A Cameroonian by nationality, upon completing my master's degree at Tohoku University, I'm currently enrolled as a PhD student at same university. Apart from studying as my daily student life, I have as hobbies, singing, dancing, watching movies, camping and travelling.

[出身] Bachelor at University of Buea, Cameroon
Masters at Tohoku University, Japan.
[研究テーマ] The Nexus of Automobile-metal Recycling: Case of Africa
[私の一押し] With a successful career as a goal in mind, I believe the MD program offers me the opportunity to study, network and experience in a wide variety of fields which are value additions to my base research and future career.

新任
教員紹介



理学研究科
数学専攻 助教

川崎 菜穂
Kawasaki Naho

数学専攻助教の川崎です。専門分野は整数論です。ベルヌーイ数や多重ゼータ値の関係式族について研究しています。昨年度、本学理学研究科数学専攻博士課程後期を修了しました。数学のことかその日の食事について絶えず考えながら過ごしています。キャンパスでお会いしたら気軽に声をかけてもらえると嬉しいです。

編集後記 この春MDプログラムの仲間に加わった6期生には環境科学研究科からの初のプログラム学生が含まれています。また4人と少人数ながら、所属は3研究科、出身国は3カ国、博士課程前期と後期、男女比が1対1と多彩な顔触れです。先輩達との交流を深めながら、大いに刺激し合ってくれることを期待しています。

2019年5月31日 編集・発行:東北大学 博士課程教育リーディングプログラム
マルチディメンジョン物質理工学リーダー養成プログラム
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-11 TEL:022-795-4926
Email:md-office@grp.tohoku.ac.jp HP:http://m-dimension.tohoku.ac.jp/
Editor・Writer:千葉真須美(MD Program 広報) Design・Printing:Hi creative.inc



東北大学博士課程教育リーディングプログラム
マルチディメンジョン物質理工学リーダー養成プログラム
(略称:MDプログラム) ニュースレター

2019
May

vol.16

tt eya!

MD Program
NEWS LETTER
Lattice



FEATURE

さらなる飛躍を目指す

MD program 6th year



2019年春、MDプログラムは6年目を迎えました。3月、12名の博士がプログラムから飛び立ち、それぞれに活躍の場を広げています。また、新たに6期生4名が仲間入りし、総勢50名となったMDプログラム生がより俯瞰的で幅広い視野を持つ物質・材料リーダーを目指して活動に取り組んでいます。

MD program 6th year

さらなる
飛躍を目指す

March

2019年3月28日、「2018年度 東北大学学位プログラム推進機構 プログラム学生修了式」が工学研究科中央棟で執り行われました。2018年度のMDプログラム修了生は1期生10名、2期生2名の計12名で、都合により欠席した3名を除く9名が式に出席しました。山口機構長らの挨拶に引き続き、MDプログラム修了生を代表して1期生の佐竹遥介さんが挨拶し、「私たち修了生は、来年度から、産業界および学術界に活動の場を移し、広く社会、世界で活躍する物質・材料リーダーを目指すこととなります。...本プログラムを乗り越えた自信を胸に、次世代の指導的人材となれるよう、今後も日々精進して参ります。」と新たな進路へ向かう決意を力強く表明しました。2017年度からの2年間で合計18名の博士がMDプログラムを巣立ち、産業界を中心に活躍を始めています。



左から 山本 奨さん、
黒子めぐみさん、山田大貴さん



佐竹遥介さん



後列左から2人目より右に小玉脩平さん、松澤智さん、片桐究さん、
中央列左から2人目より右に中山俊一さん、菅野雅博さん、古谷拓希さん、
石井暁大さん、NGUYEN, Tuan Hungさん、佐竹遥介さん

2019年3月修了生

片桐 究 さん (工学研究科・金属フロンティア工学専攻)	松澤 智 さん (理学研究科・物理学専攻)
黒子 めぐみ さん (理学研究科・物理学専攻)	山田 大貴 さん (理学研究科・数学専攻)
小玉 脩平 さん (工学研究科・機械機能創成専攻)	山本 奨 さん (理学研究科・化学専攻)
佐竹 遥介 さん (理学研究科・物理学専攻)	NGUYEN, Tuan Hung さん (理学研究科・物理学専攻)
中山 俊一 さん (工学研究科・知能デバイス材料学専攻)	石井 暁大 さん (工学研究科・知能デバイス材料学専攻)
古谷 拓希 さん (工学研究科・材料システム工学専攻)	菅野 雅博 さん (工学研究科・材料システム工学専攻)

April

4月1日に行われた「2019年度 東北大学学位プログラム推進機構 プログラム学生認定式」では、工学、理学、環境科学の3研究科に所属する4名の学生がMDプログラム6期生として認定を受けました。式では吳雅雯さんが6期生を代表して静谷部門長より認定証を受領し、続いて矢野輝さんがMDプログラムの活動に取り組む意気込みを述べました。認定式終了後、総合研究棟MD講義室でオリエンテーションが行われ、長坂プログラムコーディネーターから新メンバーへと激励の言葉が送られました。



認定書を受け取る
吳雅雯さん



後列左から 吳雅雯さん、矢野輝さん、劉帝言さん

01 受賞報告

黒子 めぐみ

理学研究科 物理学専攻 博士課程後期 3年
2019年3月15日 青葉理学振興会賞

小玉 脩平

工学研究科 機械機能創成専攻 博士課程後期 3年
2019年3月26日 平成30年度東北大学工学研究科長賞

高根 大地

理学研究科 物理学専攻 博士課程後期 1年
2019年3月27日 日本物理学会学生優秀発表賞(領域4)
2019年日本物理学会第74回年次大会

受賞題目 トポロジカル半金属CoSiにおける
カイラルフェルミオンのARPES観測

*所属・学年は受賞時のものです



賞状を授与される黒子さん(右)



賞状を手にする高根さん



他の受賞者と共に(最後列左端が小玉さん)

02 日台国際工学フォーラムに参加しました

2019年2月27日から3月1日までの3日間にわたり東京工業大学大岡山キャンパスで第3回日台国際工学フォーラム(The 3rd Japan-Taiwan International Engineering Forum)が開催されました。MDプログラムからは6名の学生が参加し、内5名が口頭発表を行いました。



会場エントランスにて



口頭発表中の陳凌寒さん

03 OV1、OV2審査を実施

2019年3月1日、5月10日、27日の3日間にOV(オーバービュー)1および2を実施しました。OV1では博士論文研究課題について、OV2ではプログラム内インターンシップ研究課題についての発表と質疑応答が行われ、それぞれ3名、計6名が審査に合格しました。

OV1発表テーマ

中山 俊一	次世代型高効率ジェットエンジン、ガスタービンに向けた材料開発の現状
孫 銘嶺	Development of magnetic tunnel junctions
阮 方	ケイ酸塩物質の水和および溶出メカニズムの解明



孫銘嶺さん

OV2発表テーマ

中山 俊一	高耐熱セラミックス基複合材料SiC/SiCコンポジットの研究動向
松澤 智	積層型希土類錯体における単分子磁石の探索
島山 友孝	状態図を活用した耐熱合金のミクロ組織制御



島山友孝さん

04 QE1で5名、QE2で2名が合格

2019年3月1日、博士課程前期修了予定の5名のMDプログラム生がQE1(博士基礎能力審査、Qualifying Examination 1)に挑み、審査の結果全員が合格しました。また5月27日に実施されたQE2(総合審査、Qualifying Examination 2)では、博士課程後期修了予定の2名が合格を果たしました。

OE1発表テーマ

北川 皓也	多軌道強相関系における電子格子相互作用と電子構造
下村 誠志	不斉誘起型ラジカル転位環化反応を基盤とした(-)-Lepadiformine Aの全合成
藤田 祐輝	極低温顕微分光法による光合成タンパク質の膜内移動の検証
間下 貴斗	タンパク質への結合を可逆的に光制御可能なリガンドの開発
李 浩歌	Investigation on solidification structure of Ni-Cr-B alloys

OE2発表テーマ

孫 銘嶺	Magnetic properties of C38-type Mn-based ordered alloy films for spintronic applications
片岡 紘平	Ge(111)基板上に作製したCo ₂ Fe(Al, Si)ハイスラー合金の構造と磁気特性



下村誠志さん



片岡紘平さん